

昭和55年9月12日発行

第八五号

編集 馬路村教育委員会
発行 安芸印刷

広報 うまこ

8月末の人口

世帯数 六七四

男 九二九人

女 八八二人

計 一八一一人

馬路中学校々舎新築落成



昨年十月起工した馬路中学校は五月末完成、附帯工事等も完成した七月一日関係者約百五十人の出席で、盛大に落成式を行いました。

完成した中学校は、鉄筋三階延一、五七三平方メートルで、普通教室三の他、理科、技術、家庭、図書、音楽、美術、視聴覚などの特別教室を設け、特に保健安全教育に重点をおいているため余裕のある更衣室や、水飲場、広い廊下、学校建築としては四国にも初めての床下暖房の設置など、次代を背負う子供達の教育に配慮が加えられています。総工費は約二億円、工事請負費が、一億九千万円、備品購入費三百五十万円、自転車置場、倉庫、庭園整備、旧校舎解体等附帯工事費約六百万円を要しています。

七月十九日には、PTA約八十名の参加で、校具等の移転を完了、一学期終業式は新装なった新校舎で行なわれました。なお旧校舎は昭和二十七年に建築されたもので七月末には、へき地集会所（講堂）を除き解体撤去されました。

お 礼

新校舎落成にあたり、馬路PTAから彫型（県展審査員、中屋辰男先生作）馬路婦人会から日本画（県展無鑑査山本梅尾先生作）製作中）元馬路中教諭石本久子さん（高知市在）から自筆の書一幅、国見正助さんから槇の木一本、その他落成式には多数の方々からおよろこびをいただきました。

御礼を申し上げます。

（馬路中）

本年初の村政懇談会開かれる

「対話の村政」推進の一環として八月九日午後、本年初の村政懇談会が、改善センターで開かれまし

た。今回の出席者は、村内公共団体各種団体の代表数名、部落長、年代各層からの代表など約四十名の招待で、村執行部、議会議員を交えての懇談会で、まづ、村長から村政の概況報告のあと、出席者の要望や意見発表、答弁懇談という形で進められました。

出された意見の主なものは「日浦中央線の早期改良を……」

「農林道の開設には、もっと事前に関係者に相談を……」

「老人福祉を更に充実して欲しい」

「県交車庫前に待合所を……」など村政への要望や、議会の実況放送で、肝心のところで「休憩」ということで中断される。もっと議会運営に工夫はできないか。など議会への注文など



も出されました。これに対し、各々現時点での村の方針など説明し、今後の行政に反映していくことを約束しました。

出席者が限定される点、討議事項が幅広すぎ焦点がしぼれない、時間が少ない為、発言者が限られるほど、種々の制約はありますが村では、さらに違った対象での集会をもち、広く村民の声を行政に反映していくことにしています。

安芸郡市合同青年婦人のバスに参加して

七月二十六日一泊二日の研修のため、早朝団員三名（笹岡久子さん、乾栄二君、山口成子さん）と共に引率者としての責任を痛感しながら定刻通り安田発五時二十分、安芸、芸西からの団員の笑顔に迎えられ研修バスに乗りました。甲浦を最後に団員三七名、引率者九名、

四六名を乗せた青婦のバスは一路国立淡路青年の家に向います。事前研修での班編成も決まっています。初対面の方との同席に最初はなんとなくかたくなしい思いがしましたが、車内でのレクリエーションや、又班別でのスタンツ（寸劇）の打合せ等何事も積極的でさわやかな若者達に改めて感動し、たのしく思いました。その様な雰囲気の中約七時間の道中も長く感じる事なく目的地に到着、先づ自然の山と海にかこ

まれた立地条件のよき、広大な建物ゆきと広い内部の設備に感嘆しました。一部スケージル変更もあり早速野外



国立淡路青年の家玄関前にて村内参加者一同

研修に入り、婦人はらく焼き、青年（男女）はもっとも希望していたカッター訓練にと小雨の中決行オールを揃え、かけ声も勇ましく入港してくる若者達、あの時の光景が印象に残ります。夜のキャンドルサービスは始めての経験で、新たな感激を覚えました。スタンツは本当に楽しい思い出の一つです。各班ともチームワークの良さに感じました。又婦人の、団体や学習の情報交換等、一泊二日の短い研修でありましたが、多くの人との交流によって、始めて得た貴重なこの体験を職場や、地域活動に少しでも生かして行きたいと思えます。青年、婦人の皆様、意義あるこの研修バスに是非とも参加して下さい。

- ◎申込受付期間
昭和55年4月24日(木)から昭和56年2月28日(土)まで
- ◎融資産額
財形貯蓄残高の3倍(千五百万円が限度)
- ◎利率
年8・75%(この金利は、昭和55年9月1日現在の金利ですが、今後の金融情勢の変動により変更することがあります。)
- ◎返済期間
新築住宅：木造：25年以内、簡易耐火構造：30年以内、耐火構造：35年以内
- ◎返済方法
中古住宅：20年以内
住宅改良：10年以内
元利均等毎月払い(ボーナス払いの併用もできます。)

※詳しいことは、公庫業務取扱金融機関または住宅金融公庫へおたずねください。

夏の夜のひととき

納涼祭

18日 7月 8日 15日
魚梁瀬 瀬路

魚梁瀬地区は、ひとあし早く七月十八日(金)に開催しました。よさこい囃子踊りの入場行進で始まり、全体踊り、舞台踊り、花火、すいか割りなど多彩な催しが行なわれ、最後に日頃の練習十分なところを發揮して、カラオケ大会で幕を閉じました。



← 魚梁瀬納涼祭

いっぽう、馬路地区は、天気があやぶまれるなかで、例年のように、八月十五日のお盆に「コミュニティセンターうまじ」開業一周年行事と兼ねて行なわれました。本年は、農協チームの初参加など成人の踊り子も数多く、記念行

事のもち投げや花火の打ち上げ、ビール早飲み大会がにぎやかに花を添え、コミセン前広場を熱気がつつみ、天気も持ち直して集まった人々の明るい笑い声に満たされました。

← 馬路納涼祭 ↓



敬老会

恒例の敬老会は祝日の十五日より一足早く、馬路で九月九日、魚梁瀬で十日に各々コミュニティセンターうまじと、魚梁瀬公民館でひらかれました。

馬路地区の該当者(満七十才以上)は百三十一名、出席は八十一名、魚梁瀬地区三十八名中十八名の出席で、式典のあと、保育園や小学生、婦人会員の踊りや歌などで、一日を歓談されました。

本村の最高令は九十三才、伊吹安さん、大野瀧代さん、手島作次さん、田所唯恵さんの四人で、安さんと瀧代さんは、まだまだお元気です。当日の式典へも出席されていました。なお、本村で九十才以上の方は安さんらを含め七名です。ますます、お元気で、長生きされますよう。

第八回 馬路村教育交歓会

7月10日

すこやかな児童、生徒の成長を願い、子どもの実態や父母の要望に応じて教育目標を立て、具体的な日常実践を推し進めながらの交歓会、今年で第八回を迎えた。

近年、減少の傾向をたどりつつある児童、生徒の悩みも深く、そうした中で小規模校の特性を生かした教育は……

一人一人の子どもの良さを引き出し伸ばすには……

馬路村の教育課題は大きく、年一回の教育交歓会の意義は深い。

本年は、来年度馬路小学校で開かれる第三十回全国へき地教育研究大会(国語部会)に向け研究推進をしている馬路小学校を会場にして、国語の公開授業を中心に、中、高学年の分散会を行なった。

続いて馬中、萩野先生を中心に、水事故から子供を守るため、人工呼吸等の救急法の実技研修を行ない、意義深い研修会を終了した。

本年の文化祭は
11月15日・16日

今から作品を
用意して下さい

衆議員・参議員選挙結果

六月二十二日、史上初のダブル選挙として、衆参両院議員選挙が行なわれましたが、本村の投票の結果は次の通りです。
有権者数
男 七〇一名
女 七十三名
計 一四一四名

衆議院
投票者数 一三四
(投票率八〇・二%)
有効 一一〇五
無効 二九
得票数(太子当選者)

- 井上泉(社) 三九〇票
- 大西正男(自) 二七三票
- 田村良平(自) 一七二票
- 山原健二郎(共) 一三〇票
- 平石まさ太郎(公) 一二三票
- つくだひでお(無)

- 参議院(地方区)
有効 一〇〇三 無効 一三一
得票数
谷川かんぞう(自) 五〇八票
伴正一(無) 三一五票
和田忠明(共) 一八〇票

- 参議員(全国区)
有効 九六三 無効 一七一
上位五人までの得票数
目黒けさ次郎(社) 二二二票
大河原太一郎(自) 一八八票
二宮文造(公) 七六票
渡辺武(共) 五四票
長田裕二(自) 四八票

「よその子もほめしかろう」 「挨拶運動推進」など決定

青少年育成村民会議総会

七月二十四日、青少年育成村民会議総会が開催され、本年度の事業計画や予算その他が協議されました。
七月二十四日、青少年育成村民会議総会が開催され、本年度の事業計画や予算その他が協議されました。

協議の中で、「子供の非行化については、現状をみたとき、子供だけの問題ではなく、親がもっと、しっかりせんといかん……親が、親としての責任をはたしているか……子供の健全育成のためには、保育や小学校になってからでは、おそすぎる。3才児までの母親教育が必要だ……」など、もっぱら社会教育の必要性をうたえる意見が多く出されました。
最後に、「健康な家庭づくり」

- 会長 西野寿雄
- 副会長 岡野利幸
- 運営委員 斉藤史郎 松本秀継
- 西野賢一 久保明郎 三宅重雄
- 萩野轟 久保美恵子 岡田長康
- 監事 岩城明信 永吉仁志



10月1日から

共同募金

赤い羽根共同募金にご協力を

ことしも赤い羽根共同募金運動が全国的に行なわれています。あなたのあたたかい善意をお寄せくださいませう。ようお願いします。

を収めてまいってきており、深く感謝を申し上げます。今年の共同募金に当り本村への目標額は、三八一〇〇〇円となっております。これを世帯数で割りますと一世帯当たり約八〇〇円となります。については例年のように各部落の奉仕者の方々が戸別募金に伺いますので、その節は応分の募金にご理解とご協力の程お願い申し上げます。なお、昨年度の実績額は別表のとおりです。

部落名	世帯数	金額
朝日出	十五	一〇、八〇〇
日浦	六七	四六、七〇〇
影	一一一	七六、〇五三
相名	五八	四一、六〇〇
東川	三九	二七、九〇〇
中ノ川	九	六、七〇〇
魚梁瀬	二〇三	一三、四〇〇
計	五〇二	三四一、一五三

- 大口募金
森林組合 五〇〇〇
農協 五〇〇〇
湯浅建設 五〇〇〇
魚梁瀬産業 五〇〇〇
合計 三六一、一五三円

道標

職業、産業に関する現況と対策

同和地区は、さらに職業、産業面においても、きわめて低位で劣悪な条件におかれております。

たとえば、漁村においては、漁民の命とも言うべき船を保護する港がなかったり、資源の乏しくなつた沿岸漁業では生活をささげきれず生活保護家庭に転落する漁民も多くなつています。

農山村にあつても、農林地を所有している人は少なく、また農地所有者でも耕地面積が少ないため専業農林業として生計をたてている地区民はきわめて少ないのです。そのため、土木関係などの現場労働者として夫婦が農林業以外の仕事について日々の生活をしのいだり出稼ぎや日雇労働、行商または仲買業その他種々雑多な不安定な仕事をして生計をたてているものが多いのです。

その他の地域でも、皮革、竹細工、製靴、履物業などの伝統的部落産業は、小企業にはもたらさない生業的なものが圧倒的に多いのです。

また、雇用労働面においても全体としては零細企業への就労者がきわめて多く、近代的大企業へ

の就労者は少なく、しかもそのほとんどは単純労働、社外工、臨時工などであります。このことは、

地区住民が知識や技能を身につけていても、社会的差別と偏見によってきちんとした職業や就職先につくことができないのが原因となつています。今日のような経済の

高度成長の過程で人手不足の現象の中で大都市へ職を求めて働きに行つても安定した近代的企業には就労できず不安定な職場しかあえられず、また企業や生活の中においても偏見と差別があるため、転々と職をかえ、ふたたび郷里にかえつてき、もとの不安定で危険な仕事に逆もどりしたり、または、失対労働にたずさわつたりしている人も、けつして、少なくないのです。

県下のある市を例にとつてみても、失業対策の日雇労働に従事している者が全市で一、五〇〇人いる中で同和地区民が一、三〇〇人おり、なんと八七%も占めていることから理解できると思ひます。すなわち、同和地区住民は、産業

において、歴史的・社会的制約により日陰的存在として経済発展からとり残されており、職業においても不当な差別により職業選択の機会均等がまたげられているのです。

いいかえると、同和地区の産業職業状態は、わが国の産業経済の

二重構造の最低辺に常に位置づけられているのです。

これ等を解消するためには、経済基盤のきわめて弱い地区の商工業者には、特別の助成および低利で簡便な融資制度などの保護育成の方策が早急になされなければなりません。

また、漁村では、漁港を築造したり、動力漁船の建造、漁礁、養殖場など漁業生産基盤の整備を計つたり、農山村にあつては、園芸酪農、農産物加工など多角経営や技術改良または、国・公有の開墾可能地の払い下げなどの指導、補助の施策が必要であります。

同時に、他産業への転業・転職を希望するものには、転業指導・職業訓練および、就職斡旋などの援助措置が必要であります。

さらに、先にも述べたように、地区産業の衰退や地区に対する予断と偏見により就労の門が閉ざされておる中で特に、婦人の働く場はきわめて乏しく、地区の実態からこれらの人々に働く場をあたえるための企業誘致をはかることも緊急な課題であります。

10月10日は目の愛護デー



6月

- 17日~20日 定例村議会
- 22日 衆参議員選挙投票日
- 24日~22日 魚梁瀬地区春季フットボール大会第2回目 (パンダチーム優勝)
- 26日 馬路村同和教育研究協議会 総会
- 1日 馬路中学校落成式
- 2日~4日 馬路地区部落対抗バレーボール大会 (男子・日浦チーム 女子・日浦Bチ
- 7日 議会産業建設委員会
- 8日 安田川・長瀬付近へ毒物投入される
- 10日 村内教育交歓会
- 15日~25日 馬路地区部落対抗フットボール大会 (男子・影Cチーム 女子・日浦Bチ
- 18日 魚梁瀬地区納涼祭
- 21日 臨時村議会
- 23日 人権相談所開設
- 24日 青少年育成村民会議

誌

陸・海・空・自衛官および各種学生募集

国防意識を高め、責任感、能力を養成し、豊かな人間性を養成する必要がある。自衛隊には、専門技術、必要知識、豊かな人間性を養成する必要がある。自衛隊には、専門技術、必要知識、豊かな人間性を養成する必要がある。自衛隊には、専門技術、必要知識、豊かな人間性を養成する必要がある。

種別	内容	受付	試験	待遇
2等陸海空士	各種専門技術修得の機会豊富。大学進学(二部・通信)可能。	9月21日 2月末	10月 2月(毎月)	88,400円 (衣食住無料) 賞与5ヶ月分を年3回に分けて支給
航空学生	海上・航空のパイロット、航空士の養成	9月21日 9月28日	第1次 10月上旬	入校初任給 同上
一般陸海空曹候補学生	陸・海・空曹基幹要員養成	9月21日 9月30日	第1次 10月上旬	同上
防衛大学校学生	陸・海・空自衛隊幹部要員養成	10月上旬 10月下旬	第1次 11月上旬	学生手当 52,000円 期末手当年3回

その他に防衛医科大学校学生、看護学生、婦人自衛官、少年校科学学校学生(中卒)も募集致しております。詳しくは、馬路村役場(電話④-2111)または自衛隊安芸募集事務所(088735-2749)にお問合せ下さい。

教育の窓

第5回中芸地区

小学校水泳記録会

九月八日に安田小学校において中芸地区七校の参加による水泳記録会が開催され、村内小学生は、二十二種目中六種目に一位を取るなど、健闘しました。以下、主な結果は次のとおり(三位までの者)

- 女子二十五メートル 自由型(四年)
 - 一位 植田寛子 20秒4(馬)
 - 二位 荻野美保 21秒0(魚)
 - 女子五十メートル 自由型
 - 二位 清岡美智 41秒2(馬)
 - 男子百メートル 自由型
 - 二位 伊吹幸恵 1分32秒4(馬)
 - 女子百メートル 自由型
 - 一位 清岡美智 1分39秒6(馬)
 - 男子五十メートル 平泳ぎ
 - 一位 藤原茂史 50秒0(魚)
- 大会新記録
- 女子二十五メートル 背泳
 - 一位 畠田あゆみ 55秒6(馬)
 - 女子七十五メートル 個人メドレー
 - 一位 清岡美智 1分24秒4(馬)
 - 三位 畠田あゆみ 1分36秒4(馬)
 - 男子百五十メートル メドレーリレー
 - 三位 馬路小 2分44秒0
 - 女子百五十メートル メドレーリレー
 - 二位 馬路小 2分44秒0
 - 男子二百メートル リレー
 - 三位 馬路小 3分2秒2
 - 女子二百メートル リレー
 - 二位 馬路小 3分13秒0

中芸地区

中学校水泳大会

昭和五十五年度中芸地区中学校水泳大会は、八月二十六日に田野中で開催され、馬路中は、二十七種目中、六種目で一位を取るなど健闘をしました。

- 主な結果は次のとおり
- 男子ジュニア
 - 二十五メートル バタフライ
 - 一位 山中淳 20秒83
 - 男子ベスト
 - 五十メートル 自由型
 - 一位 吉松正博 31秒63
 - 百メートル 自由型
 - 二位 田中透 1分19秒63
 - 二百メートル 自由型
 - 三位 山中賢治 3分15秒35
 - 百メートル 平泳ぎ
 - 二位 村岡志郎 1分40秒10
 - 二十五メートル バタフライ
 - 一位 吉松正博 15秒95 大会新記録
 - 二百メートル リレー
 - 三位 馬路中 2分15秒17
 - 百メートル メドレーリレー
 - 三位 馬路中 2分44秒0

馬路中

「ニチフ文庫」できる

昨年度暮、ニチフ端子高知工場が、工場拡張記念にと、村に三千万円の寄付がありました。村では検討の結果、同工場従業員の子弟が多い馬路中学校の図書購入費の一部にあてることとし、学校ではさっそく、新校舎図書室に「ニチフ文庫」として約二百冊の図書を備え、読書活動に利用しています。



- 三位 馬路中 1分8秒64
- 女子ジュニア
 - 五十メートル 自由型
 - 一位 大西良恵 37秒78
 - 二十五メートル 背泳
 - 二位 西野千尋 23秒10
 - 百メートル 自由型
 - 二位 樋口真弓 1分33秒70
 - 三位 大西良恵 1分33秒90
 - 百メートル リレー
 - 一位 馬路中 1分11秒24
 - 女子ベスト
 - 二十五メートル 背泳
 - 一位 南真紀 19秒85
 - 二位 中野忍 22秒9
 - 二百メートル リレー
 - 二位 馬路中 2分40秒35



国と郷土を考える

国勢調査のはなし 最終回

もうすぐ十月一日——国勢調査の行なわれる日です。

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象に、五年ごとに実施されているもので、今回は十三回目になります。

〔調査項目〕

男女の別、出生の年月、世帯構成、就業状態などのほか、現住居への入居時期、通勤、通学先と利用する交通手段——など全部で二十二項目

〔調査員〕

調査員は町内会や自治会、PTA、婦人会などの役員や、民生委員のみなさんが大部分です。半数以上の方は、これまでも調査員として経験を積んだベテランですから、わからない点は気軽にご相談ください。



談ください。

調査員は、九月二十四日から三十日までの間に、みなさんのご家庭を訪問し、調査票をお配りします。

ご記入いただいた調査票は、十月一日～五日の間に調査員がお伺いしますから、その時お渡しください。

なお、調査員がお伺いする時期に留守だったり、調査票を直接調査員に提出するのが困るという方は、早めに国勢調査担当係までご連絡ください。

〔調査票〕

ご記入いただいた調査票は(総理府統計局)に集められ、そのまま光学式マーク読取装置という機械にかけて集計されます。

この機械は、文字がわくからはみ出していたり、調査票が折れたり、曲がったり、汚れていたりすると、正確に読み取ることができない場合がありますので、十分ご注意ください。

なお、筆記用具は必ず「黒鉛筆」をお使いくださるようお願いいたします。万年筆やボールペンは、たとえ黒でも絶対にご使用にならないように。黒鉛筆以外は、「読取装置」が作動しません。

村内小学校水泳交歓会

9月12日、村内小学校水泳大会が馬路プールで行なわれました。以下、その記録です。(新は新記録、(多)はタイ記録)

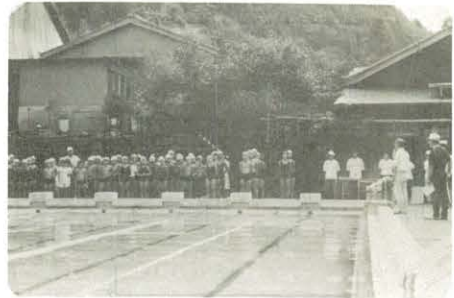
自由型五〇メートル

六年男子

順位 氏名

記録

- 一 尾崎賀津彦(多) 四一秒一
- 二 四国 栄一(多) 四八秒一
- 三 佐竹 純(多) 四八秒四
- 六年女子
- 一 清岡 美智(多) 四二秒四
- 二 手島由美子(多) 四四秒四
- 三 尾谷 千代(多) 四五秒三
- 五年男子
- 一 伊吹 幸憲(多) 四一秒四
- 二 田中 靖久(多) 四九秒四
- 三 乾 正一(多) 五八秒二
- 五年女子
- 一 畠中あゆみ(多) 四八秒〇
- 二 中岡 則子(多) 五二秒三
- 三 平野 由佳(多) 五二秒四
- 四年男子
- 一 芝 久義(多) 四六秒四
- 二 芝 吉宏(多) 一分〇一秒四
- 三 西山 敦史(多) 一分一四秒六
- 四年女子
- 一 五味 志乃(多) 四八秒六
- 二 萩野 美保(多) 四九秒三
- 三 佐古 美月(多) 一分一五秒六
- 自由型二五メートル
- 六年男子
- 一 植田 寛子(多) 一九秒九
- 二 萩野 美保(多) 二〇秒九
- 二 五味 志乃(多) 二〇秒九
- 平泳二五メートル
- 六年男子
- 一 尾崎賀津彦(多) 二一秒七
- 二 藤原 茂史(多) 二二秒六
- 三 笹岡 真吾(多) 二五秒八
- 六年女子
- 一 茨木 香代(多) 二八秒一
- 一 手島由美子(多) 二八秒一
- 三 大野 真紀(多) 二八秒七
- 五年男子
- 一 田中 靖久(多) 二六秒三
- 二 五百蔵賢次(多) 二九秒〇
- 三 乾 正一(多) 二九秒八
- 五年女子
- 一 伊吹 幸憲(多) 二九秒八
- 二 中岡 則子(多) 二九秒八
- 二 平野 由佳(多) 二九秒八
- 三 木下 妙(多) 三三秒六
- 四年男子
- 一 笹岡 大輔(多) 三七秒九
- 四年女子
- 一 西野 千晶(多) 三二秒二
- 二 田中 睦美(多) 三三秒二
- 三 手島 文香(多) 三七秒九
- 背泳二五メートル
- 六年男子
- 一 伊吹 安弘(多) 二五秒六
- 二 伊場 公彦(多) 二六秒八
- 三 佐竹 純(多) 二九秒三
- 六年女子
- 一 清岡 美智(多) 二三秒三
- 二 小島 綾(多) 二五秒四
- 三 乾 香織(多) 二五秒九
- 五年男子
- 一 伊吹 幸憲(多) 二三秒八
- 五年女子
- 一 畠中あゆみ(多) 二五秒六
- 二 上総 りさ(多) 三二秒五
- 三 山中知佐乃(多) 三五秒一
- 四年男子
- 一 清岡 信一(多) 三三秒三
- 二 平野 文康(多) 三五秒一
- 四年女子
- 一 植田 寛子(多) 二九秒二
- 二 山崎 久美(多) 三七秒八
- 二〇〇メートルリレー
- 男子の部
- 一 馬路 A 三分二秒六
- 二 馬路 B 三分四一秒二
- 女子の部
- 一 馬路 A 三分一七秒三
- 二 魚梁瀬 三分四四秒九
- 三 馬路 B 三分四九秒七
- オープン種目
- 自由型一〇〇メートル
- 六年男子
- 一 佐竹 純(多) 一分五七秒三
- 二 笹岡 真吾(多) 二分三〇秒三
- 六年女子
- 一 清岡 美智(多) 一分四一秒五
- 五年男子
- 一 伊吹 幸憲(多) 一分四一秒六
- 五年女子
- 一 上総 りさ(多) 二分二〇秒〇
- 四年女子
- 一 萩野 美保(多) 一分五九秒八
- 五〇メートル平泳ぎ
- 四年男子
- 一 笹岡 大輔(多) 一分二五秒八
- 二 清岡 信一(多) 一分三七秒三
- 四年女子
- 一 伊吹 幸憲(多) 一分〇〇秒六
- 一 清岡 美智(多) 五六秒二



ごめい福をお祈りします

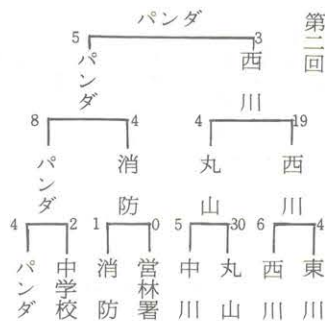
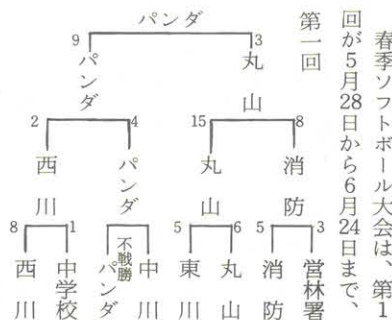
ご出産おめでとうございませう

氏名	性別	行年	亡月日	世帯主	続柄	部落
式部 昇	男	62	5・22	佐由里	夫	東川
岩城 小糸	女	85	6・25	明信	母	影
乾 秀敏	男	61	6・1	清恵	夫	相名
門田 梅以	女	80	7・2	邦夫	母	魚梁瀬
河平 守人	恵子			摩利恵	長女	中ノ川
三宮 健一	美代			るみ	長女	8・11 魚梁瀬
父	母			赤ちゃん	続柄	月日 部落
一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)
二 田中 靖久(多)	二 田中 靖久(多)	二 田中 靖久(多)	二 田中 靖久(多)	二 田中 靖久(多)	二 田中 靖久(多)	二 田中 靖久(多)
三 乾 正一(多)	三 乾 正一(多)	三 乾 正一(多)	三 乾 正一(多)	三 乾 正一(多)	三 乾 正一(多)	三 乾 正一(多)
一 畠中あゆみ(多)	一 畠中あゆみ(多)	一 畠中あゆみ(多)	一 畠中あゆみ(多)	一 畠中あゆみ(多)	一 畠中あゆみ(多)	一 畠中あゆみ(多)
二 中岡 則子(多)	二 中岡 則子(多)	二 中岡 則子(多)	二 中岡 則子(多)	二 中岡 則子(多)	二 中岡 則子(多)	二 中岡 則子(多)
三 平野 由佳(多)	三 平野 由佳(多)	三 平野 由佳(多)	三 平野 由佳(多)	三 平野 由佳(多)	三 平野 由佳(多)	三 平野 由佳(多)
一 芝 久義(多)	一 芝 久義(多)	一 芝 久義(多)	一 芝 久義(多)	一 芝 久義(多)	一 芝 久義(多)	一 芝 久義(多)
二 芝 吉宏(多)	二 芝 吉宏(多)	二 芝 吉宏(多)	二 芝 吉宏(多)	二 芝 吉宏(多)	二 芝 吉宏(多)	二 芝 吉宏(多)
三 西山 敦史(多)	三 西山 敦史(多)	三 西山 敦史(多)	三 西山 敦史(多)	三 西山 敦史(多)	三 西山 敦史(多)	三 西山 敦史(多)
一 五味 志乃(多)	一 五味 志乃(多)	一 五味 志乃(多)	一 五味 志乃(多)	一 五味 志乃(多)	一 五味 志乃(多)	一 五味 志乃(多)
二 萩野 美保(多)	二 萩野 美保(多)	二 萩野 美保(多)	二 萩野 美保(多)	二 萩野 美保(多)	二 萩野 美保(多)	二 萩野 美保(多)
三 佐古 美月(多)	三 佐古 美月(多)	三 佐古 美月(多)	三 佐古 美月(多)	三 佐古 美月(多)	三 佐古 美月(多)	三 佐古 美月(多)
一 植田 寛子(多)	一 植田 寛子(多)	一 植田 寛子(多)	一 植田 寛子(多)	一 植田 寛子(多)	一 植田 寛子(多)	一 植田 寛子(多)
二 萩野 美保(多)	二 萩野 美保(多)	二 萩野 美保(多)	二 萩野 美保(多)	二 萩野 美保(多)	二 萩野 美保(多)	二 萩野 美保(多)
二 五味 志乃(多)	二 五味 志乃(多)	二 五味 志乃(多)	二 五味 志乃(多)	二 五味 志乃(多)	二 五味 志乃(多)	二 五味 志乃(多)
一 尾崎賀津彦(多)	一 尾崎賀津彦(多)	一 尾崎賀津彦(多)	一 尾崎賀津彦(多)	一 尾崎賀津彦(多)	一 尾崎賀津彦(多)	一 尾崎賀津彦(多)
二 藤原 茂史(多)	二 藤原 茂史(多)	二 藤原 茂史(多)	二 藤原 茂史(多)	二 藤原 茂史(多)	二 藤原 茂史(多)	二 藤原 茂史(多)
三 笹岡 真吾(多)	三 笹岡 真吾(多)	三 笹岡 真吾(多)	三 笹岡 真吾(多)	三 笹岡 真吾(多)	三 笹岡 真吾(多)	三 笹岡 真吾(多)
一 茨木 香代(多)	一 茨木 香代(多)	一 茨木 香代(多)	一 茨木 香代(多)	一 茨木 香代(多)	一 茨木 香代(多)	一 茨木 香代(多)
一 手島由美子(多)	一 手島由美子(多)	一 手島由美子(多)	一 手島由美子(多)	一 手島由美子(多)	一 手島由美子(多)	一 手島由美子(多)
三 大野 真紀(多)	三 大野 真紀(多)	三 大野 真紀(多)	三 大野 真紀(多)	三 大野 真紀(多)	三 大野 真紀(多)	三 大野 真紀(多)
一 田中 靖久(多)	一 田中 靖久(多)	一 田中 靖久(多)	一 田中 靖久(多)	一 田中 靖久(多)	一 田中 靖久(多)	一 田中 靖久(多)
二 五百蔵賢次(多)	二 五百蔵賢次(多)	二 五百蔵賢次(多)	二 五百蔵賢次(多)	二 五百蔵賢次(多)	二 五百蔵賢次(多)	二 五百蔵賢次(多)
三 乾 正一(多)	三 乾 正一(多)	三 乾 正一(多)	三 乾 正一(多)	三 乾 正一(多)	三 乾 正一(多)	三 乾 正一(多)
一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)
二 中岡 則子(多)	二 中岡 則子(多)	二 中岡 則子(多)	二 中岡 則子(多)	二 中岡 則子(多)	二 中岡 則子(多)	二 中岡 則子(多)
二 平野 由佳(多)	二 平野 由佳(多)	二 平野 由佳(多)	二 平野 由佳(多)	二 平野 由佳(多)	二 平野 由佳(多)	二 平野 由佳(多)
三 木下 妙(多)	三 木下 妙(多)	三 木下 妙(多)	三 木下 妙(多)	三 木下 妙(多)	三 木下 妙(多)	三 木下 妙(多)
一 笹岡 大輔(多)	一 笹岡 大輔(多)	一 笹岡 大輔(多)	一 笹岡 大輔(多)	一 笹岡 大輔(多)	一 笹岡 大輔(多)	一 笹岡 大輔(多)
一 西野 千晶(多)	一 西野 千晶(多)	一 西野 千晶(多)	一 西野 千晶(多)	一 西野 千晶(多)	一 西野 千晶(多)	一 西野 千晶(多)
二 田中 睦美(多)	二 田中 睦美(多)	二 田中 睦美(多)	二 田中 睦美(多)	二 田中 睦美(多)	二 田中 睦美(多)	二 田中 睦美(多)
三 手島 文香(多)	三 手島 文香(多)	三 手島 文香(多)	三 手島 文香(多)	三 手島 文香(多)	三 手島 文香(多)	三 手島 文香(多)
一 伊吹 安弘(多)	一 伊吹 安弘(多)	一 伊吹 安弘(多)	一 伊吹 安弘(多)	一 伊吹 安弘(多)	一 伊吹 安弘(多)	一 伊吹 安弘(多)
二 伊場 公彦(多)	二 伊場 公彦(多)	二 伊場 公彦(多)	二 伊場 公彦(多)	二 伊場 公彦(多)	二 伊場 公彦(多)	二 伊場 公彦(多)
三 佐竹 純(多)	三 佐竹 純(多)	三 佐竹 純(多)	三 佐竹 純(多)	三 佐竹 純(多)	三 佐竹 純(多)	三 佐竹 純(多)
一 清岡 美智(多)	一 清岡 美智(多)	一 清岡 美智(多)	一 清岡 美智(多)	一 清岡 美智(多)	一 清岡 美智(多)	一 清岡 美智(多)
二 小島 綾(多)	二 小島 綾(多)	二 小島 綾(多)	二 小島 綾(多)	二 小島 綾(多)	二 小島 綾(多)	二 小島 綾(多)
三 乾 香織(多)	三 乾 香織(多)	三 乾 香織(多)	三 乾 香織(多)	三 乾 香織(多)	三 乾 香織(多)	三 乾 香織(多)
一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)	一 伊吹 幸憲(多)
一 畠中あゆみ(多)	一 畠中あゆみ(多)	一 畠中あゆみ(多)	一 畠中あゆみ(多)	一 畠中あゆみ(多)	一 畠中あゆみ(多)	一 畠中あゆみ(多)
二 上総 りさ(多)	二 上総 りさ(多)	二 上総 りさ(多)	二 上総 りさ(多)	二 上総 りさ(多)	二 上総 りさ(多)	二 上総 りさ(多)
三 山中知佐乃(多)	三 山中知佐乃(多)	三 山中知佐乃(多)	三 山中知佐乃(多)	三 山中知佐乃(多)	三 山中知佐乃(多)	三 山中知佐乃(多)
一 清岡 信一(多)	一 清岡 信一(多)	一 清岡 信一(多)	一 清岡 信一(多)	一 清岡 信一(多)	一 清岡 信一(多)	一 清岡 信一(多)
二 平野 文康(多)	二 平野 文康(多)	二 平野 文康(多)	二 平野 文康(多)	二 平野 文康(多)	二 平野 文康(多)	二 平野 文康(多)
一 植田 寛子(多)	一 植田 寛子(多)	一 植田 寛子(多)	一 植田 寛子(多)	一 植田 寛子(多)	一 植田 寛子(多)	一 植田 寛子(多)
二 山崎 久美(多)	二 山崎 久美(多)	二 山崎 久美(多)	二 山崎 久美(多)	二 山崎 久美(多)	二 山崎 久美(多)	二 山崎 久美(多)

スポーツ広場

パンダチーム連勝 魚梁瀬地区 春季ソフトボール大会

第2回が6月24日から7月22日まで、行なわれ、いずれも、パンダチームが優勝しました。結果は次のとおり。

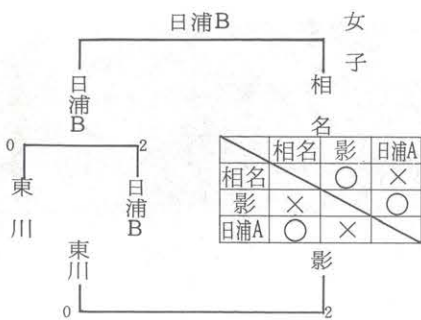
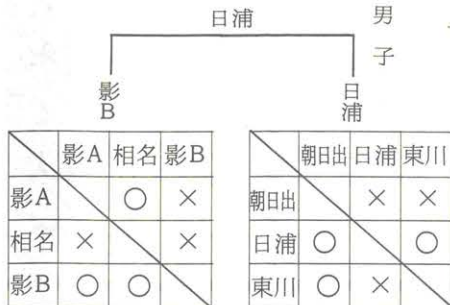


男女とも日浦優勝

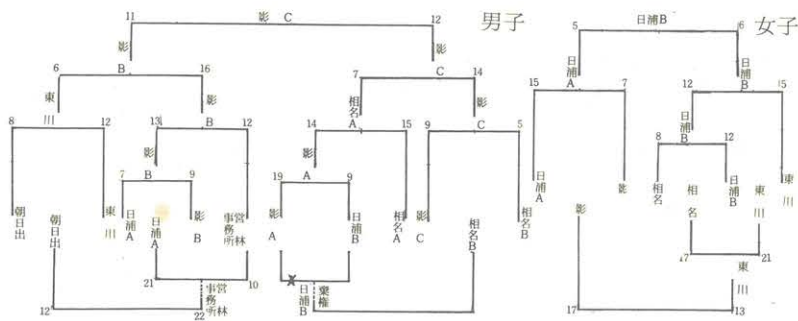
部落対抗バレーボール大会

馬路地区部落対抗バレーボール大会は、7月2日から3日間、開催され、男子・日浦チーム、女子・日浦チームがそれぞれ優勝しました。各チームとも年々、技術が向上しており、熱戦が展開されました。

結果は、別紙のとおりでした。尚、女子のリーグにおいては、得失点により、順位が決まりました。



部落対抗バレーボール大会

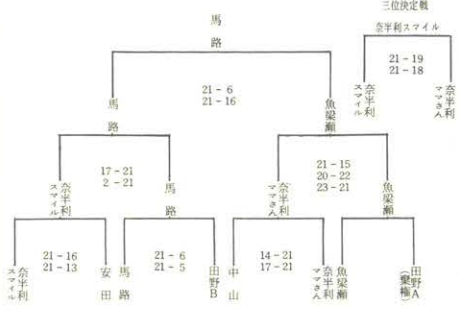


馬路地区部落対抗
納涼ソフトボール大会

部落対抗ソフトボール大会は、男子10チーム、女子5チームの参加により、8月15日から25日まで開催されました。試合は、トーナメント方式で行なわれ、男子は影Cチーム、女子は、日浦Bチームがそれぞれ優勝しました。結果は次のとおりです。

中芸体育大会 地元どおしで決勝

恒例の中芸体育大会は八月三十一日に馬路村で開催され、あいにく、ソフトボールは天候が悪く中止となったが、バレーボールは馬路体育館で七チームの参加により熱戦が展開され、決勝戦は地元、馬路体育会と魚梁瀬体育会の戦いとなり、二対〇で馬路体育会が優勝した。結果は次のとおりです。



老人と子供を
交通事故から守ろう

秋の全国
交通安全運動
(9月21日～30日)

魚梁瀬馬路親子のついで

PTA親子キャンプ

学校生活から忘れ、自由活動のできる夏休みに、馬路・魚梁瀬両小学校の親子のついでが本年も行なわれました。

魚梁瀬PTAでは、七月三十一日から八月一日にかけ、魚梁瀬青少年旅行村において、親子キャンプを行い、十八名の児童が四つの班に別れ、ファイヤーの準備、テントの設営や、慣れない手つきでの炊飯、玉ねぎをきぎんで涙をこぼしつつ、お母さんの苦勞に感謝しながら上手に夕飯の支度をし、仕事を済まして合流する、お父さん、お母さんを心躍らして待った。

せっかくの準備をしてあったにもかかわらず、無情の俄か雨、楽しみにしていた野外での食事は管理棟へと移されたが、家庭では味わえない雰囲気を感じました。幸い雨もあがり、計画通りのキャンプ・ファイヤー、楽しいゲームに入った。予定していた一時間半はあっという間に過ぎ、楽しい中にテントにもぐり込んだ。

馬路PTAでは四年生以上、三十名が参加し、八月八日・九日の二日間行なわれましたが、天候の都合で急きょ北川青少年の家へ場所を変更し、戸外はどしゃ降りの天候であったが、すばらしい施設の中で昼間は歌やゲームで楽しむ

ことが出来ました。

先生や施設の人の指導を受けながら夕食の支度を済まし、入浴してお父さん、お母さんの来るのを待ち、大食堂で食事を楽しんだ。

七時半からのキャンドル・サードビスに入る。各種の出し物、歌あり、ゲームありで楽しいひとときは、またたく間に過ぎ、一つ一つともしびの消える中を静かについでこの幕は降された。



馬路公民館図書の一部 就業改善センターへ移動

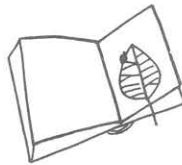
馬路公民館図書の一部を七月より、就業改善センター図書室に移してありますので利用下さい。

なお、馬路公民館図書室の利用は、平常勤務時間内にお願いま

す。就業改善センターは毎日午後十時まで利用できます。

改善センターの一部

県立異動図書約四十冊、各駅停車全国歴史散歩(高知新聞社) 日本警察の秘密(鈴木卓郎) 力士一代(土佐文雄) 雪と泥沼(赤座憲久) 知られざる手紙(丸岡秀子) 忍びの者(一)(五)(村山知義) ひとすじの道(丸岡秀子) 黒潮三郎(久保喬) 黒助の日記(一)(三)(村上信彦) あしたの海(松下竜一)



金婚式おめでとう

今年、本村で金婚式を迎えられた方々は次の御夫婦です。末永くおしあわせに……



芝 茂さん(67才)
美喜恵さん(68才)



手島 清さん(77才)
政代さん(74才)

◎相続と税金

相続税は、人が死亡して、その人の財産を相続や遺贈によってもらったときにかかる税金です。

相続税の申告書は、相続開始の日(被相続人が死亡した日)の翌日から六か月以内に提出しなければなりません。提出先は、被相続人の住所地を所轄する税務所です。

また、納金は金銭で一時に納めるのが原則ですが、物納や延納の制度もあります。

なお、農地を相続した場合、一定の要件にあてはまれば、納

税が猶予されます。

手続など詳しいことは、税務署や税務相談室にお尋ね下さい。

◎贈与と税金

贈与税は、個人から財産をもらった時に、もらった人にかかる税金です。

一年間に贈与を受けた財産の価額を合計して、六十万円を超えるときは、贈与税の申告をしなければなりません。

贈与税の申告と納税は、贈与を受けた年の翌年二月一日から三月十五日までです。

手続など詳しいことは、税務署や税務相談室にお尋ね下さい。

税務所だより

年金だより

早いほどよい国民年金の加入

当村では、国民年金の未加入者に加入促進を勧めています。お心当りの方は早く手続きを済ませてください。

国民年金は、二十歳から六十歳までの人で、厚生年金などの公的年金制度に入っていない日本国民が、すべて加入する国営の年金制度です。

国民年金に加入して、最低一年以上保険料を完納していれば、障害、母子、準母子、遺児などの年金が受けられます。二十五年以上加入すれば、六十五歳になると老齢年金が受けられます。加入は早ければ早いほどよいわけです。

二十歳になった人、他の公的年金をやめた人はもちろん、国民年金へ入るはずの人でまだ未加入の人は、すぐに役場年金係へ出向いて、手続きをしてください。

国民年金の保険料は忘れずに
四、五、六月分の国民年金の保険料は、もう納めましたか。まだ納めていない方は、早めに納めましょう。

保険料を納め忘れますと、万一事故があったとき、障害年金や母子年金などが受けられないばかりか、将来、老齢年金さえ受けられ

ないことがあります。

もし、過去の保険料に納め忘れがあるときは、二年前までの分であれば、あなたの住所を管轄する社会保険事務所に納めることができます。

国民年金の保険料に納め忘れがありませんか。もう一度調べてみましょう。

詳しいことは、役場年金係にご相談ください。

国民年金に加入する人は

国民年金には、どんな人が加入するのですか。

国民年金の加入者（被保険者）には、本人の意志に関係なく加入しなければならぬ人（当然加入被保険者）と、本人の希望によって加入できる人（任意加入被保険者）とがあります。

◎かならず加入する人

二十才以上六十才未満の日本国内に住所のある日本国民で、他の公的年金制度（厚生年金・船員保険・共済組合など）に加入していない人は、すべて国民年金の被保険者になります。つまり、商業などの自営業の人、開業医、弁護士、作家などの自由業の人、従業員五人未満の職場やサービスの職場で働く人、農業を営む人、およびその家族の人は、国民年金に加入しなければなりません。

ただし、サラリーマンの奥さんなど、次のような人は、希望すれば加入できることになっています。
◎希望すれば加入できる人
二十才以上、六十才未満の日本国内に住所のある日本国民で、次のような人は、本人の希望によって国民年金に加入できます。
(1) 他の公的年金制度に加入しているサラリーマンなどの奥さん
(2) 普通地方公共団体または特別区の議会の議員とその奥さん
(3) 他の公的年金制度から老齢（退職）年金または障害年金をうけている人とその奥さん
(4) 他の公的年金制度から老齢（退職）年金を受けられる資格のある人とその奥さん
(5) 他の公的年金制度から遺族年金を受けている人
(6) 未帰還者留守家族手当を受けている人
(7) 学生および生徒（ただし、各種学校、定時制、夜間部、通信教育をうけている人は、当然加入被保険者になります。）

◎国民年金に加入できない人

同時に二つ以上の公的年金制度に加入することはできませんので、現に他の公的年金制度に加入している人は、国民年金の被保険者にはなれません。また、二十才未満六十才以上の人は、日本に住んでいない人、外国人も国民年金に加入できません。

行政相談週間

十月十二日(日)～十月十八日(土)

主催 高知県行政監察局

高知行政相談委員協議会

行政管理局では、一般の方々から役所の仕事に対する苦情や不満をお聞きし、そのあつせん、解決を図るため行政相談を実施しております。この行政相談をさらに、

広く一般の人々に知っていただき、ご利用いただくため、毎年行政相談週間を定め、各種の行事を行っております。今年の行政相談週間は十月十二日(日)から十月十八日(土)までの一週間、全国一斉に行われます。高知県内におきましては、各市町村ごとに当庁から委嘱して一日行政相談所や合同相談所を開設することとしております。

役所の仕事について
◎説明に納得できない
◎このようにしてほしい
◎処理がまちがっている
◎手続きをどうすればよいかわからない

◎処理がおそい
◎不親切な扱いを受けた
などの苦情や不満をお持ちの方は、この機会を是非ご利用下さい。

又、当日、「心配ごと相談所」もいっしょに開設しますので、家族のこと、お金について、健康に

ついて、あるいは、福祉のこと、その他、いろいろな悩みごと、心配ごとのご相談をお聞きし、その解決にお力添えをいたします。

行政相談所・心配ごと相談所

日 時 十月十三日

正午～午後三時

場 所 馬路村就業改善センター

行政相談委員

心配ごと相談所長 西野寿雄

TEL 四一〇〇八

相談は無料で、秘密は厳守いたします。なお、相談日以外でも、相談委員の自宅でも、いつでも相談を受けておりますので、ご利用下さい。

職員人事異動

七月一日付
書き直し所属

総務課課長 乾 俊秋 (産建課長)

企画課長 畠中郁穂 (総務課長)

産建課長 丸山裕朗 (企画課長)

就業改善センター所長

西野真司 (教育長兼務)

同 主事 下田博之 (公民館主事)

住民課主事 甫木庸徳 (産建課)

産建課主事 清岡敬二 (社教主事)

企画課主事 補清岡明徳 (総務課付)

以下 教育委員会へ出向

社教主事 清岡博之 (住民課)

魚梁瀬公民館主事補

山口成子 (総務課付)

右のとおり異動がありました。

今後ともよろしく願います。